

登録コード	A3594390	開講年度	2026					
授業科目	専攻研究Ⅰ					担当教員	池田 敬	
英文授業名	Thesis ResearchⅠ							
単位数	2	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	動物資源生命科学コース3年生	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】	
	2022Aカリ，2021Aカリ，2020Aカリ，2019Aカリ							
	【2022年度以前カリ対象】専門的な知識や研究能力を修得している					⇔	専門的な知識や研究能力を修得している。	
	【2022年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					⇔	地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している。	
	2026A3編（24A），2025A3編（23A），2024Aカリ，2023Aカリ							
	【2024年度以前カリ対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					⇔	専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し，発信できる能力を修得している。	
	【2024年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					⇔	地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ，解決する能力を修得している。	
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	毎週1回，ゼミ形式で行います。 学生は，自身の研究に関連した学術文献の紹介，研究計画，経過報告，研究まとめについて発表し，研究室員全員で議論します。							
(5)授業計画	・文献収集法，文献紹介：学術雑誌，インターネットを活用した文献の集め方，各自の研究テーマに関連した学術論文の紹介 ・研究の進め方：調査計画の立て方 ・研究計画の作成：各自の研究計画の発表と質疑 ・研究の報告：専攻研究で進めている調査，調査結果の途中経過の発表と質疑 ・研究まとめ：研究成果について，発表と質疑							
(6)自主学習の指針	自分自身が十分な知識を持っておく必要がありますので，参考書や論文を熟読し，レベル向上に努めてください。							
(7)成績評価の基準	発表方法，論理的な説明，質疑応答の態度等を総合的に判断し，そこで見出された改善点の多少に応じて，『卓越している』／『かなり上にある』／『やや上にある』／『その水準にある』と評価します。							
(8)事前事後学習の内容	自主学習の指針で示したように，自分の研究内容を他人に理解してもらうためには，どのような手法が必要なのか，どのように論理的に説明すればよいのか，事前に勉強してください。 ゼミでは他の学生から多くの質問がありますので，その質問に対して真摯に受け答えし，なかなか理解してもらえなかった内容について，何がいけなかったのか，反省し，次の機会に備えてください。							
(9)テストやレポートの予定	特になし							
(10)成績評価の方法	出席，内容の理解，プレゼンテーションの技術，積極性によって評価します。							
(11)質問、相談への対応および連絡先	質問等は，メールあるいは対面で随時受け付けます。 ikedat_a13@shinshu-u.ac.jp							
(12)履修上の注意	積極的に質疑し，自分の意見を明確に，論理的に発表しましょう。 大学院修士課程進学予定者は，大学院入学前に開催される関連学会で研究成果を発表してもらう場合があります。							
【教科書】	特になし							
【参考書】	特になし							